WSDC Team Japan 2022

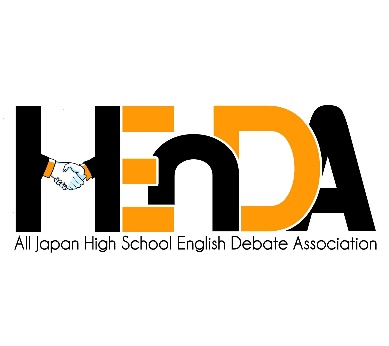
日**本代表 募集要項**







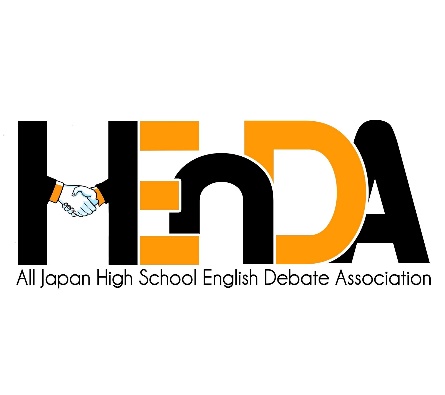




⼀般社団法⼈ 全国⾼校英語ディベート連盟

国際委員会

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | WSDC派遣主催団体　概要 |

一般社団法人 全国高校英語ディベート連盟 (HEnDA)

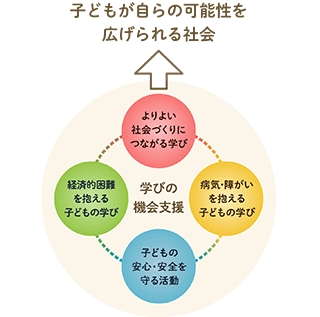
　当連盟は、「全国高校生英語ディベート大会の開催」「全国各地の英語ディベ

ート教育活動の取りまとめ」などを目的として2005年に設立しました。全国高校生英語ディベート大会は全国37の都道府県大会を勝ち抜いた高校生が能力を競い合う大会となっています。

　また、英語ディベート教育の普及や能力開発の需要の高まりに合わせ、2015年に国際委員会、2017年に普及委員会を設置し、日本の高校英語ディベート活動のさらなる発展に寄与しています。

一般社団法人 全国高校英語ディベート連盟 (HEnDA) 国際委員会

　国際委員会は、WSDC Team Japanの成功を⽬指し2015年に設置され、代表選考から⼤会派遣、代表・育成チームの能⼒発展を担っています。また、JWSDCの開催運営や、各種国際⼤会（地域⼤会）の派遣⽀援や渉外活動、WSDC総会での⽇本の代表としての発⾔や活動を⾏っています。

[](https://www.google.co.jp/url?sa=i&rct=j&q=&esrc=s&source=images&cd=&cad=rja&uact=8&ved=&url=https%3A%2F%2Fwww.benesse.co.jp%2Fcustomer%2Fbcinfo%2F06.html&psig=AOvVaw2PO3f-_DJoRde1fINTwwuV&ust=1570415597134553)

公益財団法人 ベネッセこども基金

「未来ある⼦どもたちが安⼼して⾃らの可能性を広げられる社会」の実現を⽬指し、ベネッセグループにより、2014年10⽉31⽇に⼀般財団として設⽴、2015年4⽉1⽇に公益財団法⼈に移⾏しました。

　⼦どもが安⼼して学べる環境づくり、経済的困難や病気・障がいなど学びに課題を抱える⼦どもたちの⽀援に取り組みながら、さらに、課題解決⽀援に留まらず、よりよい社会づくりを担う⼦どもたちを育む学び⽀援にもトライしていきます。

　私たちは、⼦どもたちが⾃ら学ぼう、伸びようとする⼒を信じています。その⼒が⼗分に発揮できるよう、取り組みを進めてまいります。



HEnDAの 活 動 に つ い て は 、 当 連 盟Facebook ペ ー ジ も ご 覧 く だ さ い 。 https://www.facebook.com/HEnDAofficial/

|  |
| --- |
| お問い合わせ  ⼀般社団法⼈ 全国⾼校英語ディベート連盟(HEnDA) 国際委員会  WSDC Team Japan 2022 選考事務局： wsdcteamjapan2022@gmail.com |
|  |  | 代表選考概要 | | |

【公募する人員】 3〜5 名

【代表決定プロセス】

|  |
| --- |
| 代表選考会への申し込み  ①Webエントリー　　　②応募書類提出　　　　③動画提出 |
| 2021年12月20日(月)～2021年12月30日(木) 23:59 |

|  |
| --- |
| 第一次選考会  （提出書類と提出動画による選考） |
| 第一次選考合格発表　2022年1月下旬予定 |

|  |
| --- |
| 第二次選考会  （オンライン） |
| 第二次選考会　　　　2022年2月19日(土)～2月20日(日)  　　　　　第二次選考合格発表　2月20日(日) 選考会直後（予定） |

【応募資格】　　以下のすべてを満たす方が応募いただけます。

　1. 2022年7月19日時点で大学教育(またはそれに相当する教育)を受けていない20歳未満の者。

　2. 2022年7月19日時点で6ヶ月以上の残存有効期間があるパスポートを所持している者、またはそれまで

に取得できる見込みのある者。

　3. 当連盟の指定する本人・保護者承諾書、および(在学中の場合)学校長の推薦書を提出できる者。

　4. 次の大会に過去一度以上出場経験のある者。

　　a. 全国英語ディベート連盟(HEnDA)が主催する大会 (全国高校生英語ディベート大会・JWSDC）

　　b. 「全国高校生英語ディベート大会」に関わる各都道府県大会、ブロック大会。

　5. CEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)においてB2以上の英語検定資格を有している者。

　6. 志望理由が明確であり、日本代表として素養のある者。および、代表活動での経験や人脈を積極的に活

　　 用し、大会後の目標や構想をより高いレベルで実現するに十分な意欲と能力を有する者。

　7. 学業を含めた様々な活動に積極的に取り組みその成果が次の一つ以上に該当すると自己評価できる者。

　　　a. 学業が優秀であり、創造的、積極的な学習姿勢を堅持している。

　　　b. 学業、人物ともに優れ、地域社会や学校において指導的な役割を果たすなど、評価を得ている。

　　　c. 学術・文化・芸術・スポーツなど様々な分野において、研究、創作発表、コンクール、競技などの

　　　　 活動を通し、社会的に評価を得ている。

　　　d. 社会的な奉仕活動やその他の社会活動を通し、その成果や業績が認められている。

　　　e. 関心や興味を持ったテーマに関して自由研究などの自発的な取り組みをし、成果をあげている。

　8. 合宿などの代表強化企画にほぼすべて参加できる者。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | 応募方法について |

代表選考会への応募方法をご案内します。

(なお、ここに記載の情報は事情により変更される場合がございます。変更の場合はHEnDAホームページで告知しますので、常に最新の情報をご確認ください。)

【① Webエントリーについて】

方　法：以下の入力フォームより、入力画面を開き手続き期間に情報を入力し送信します。

　　　 内　容：名前が学校名、生年月日などの基礎入力。

期　間：2021年12月20日(月)～2021年12月30日(木) 23:59まで

　 ※ Webエントリーには提出動画のYouTube動画URLが必要となります。

先に③提出動画を作成しURLを得てから、Webエントリーをお願いします。

**エントリー　入力フォーム　　https://forms.gle/9edpCHdT7STbSZEDA**

【② 応募書類提出について】

方　法：以下の応募書類を選考事務局宛（wsdcteamjapan2022@gmail.com）に、メールで送信します。(あ)～(え)は当要項の添付のもの、もしくはHEnDAホームページからダウンロードし印刷をして使用して下さい。

内　容：以下の(あ)～(か)を期限内に提出します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （あ） | 志望理由書 | 日本語で、1,200字以内。受験番号は記入不要です。WordかPDFで送付してください。 |
| （い） | 申し込みに伴う承諾書 | プリントアウトしたものに、本人と保護者により署名・捺印をし、PDFで送付します。 |
| （う） | 推薦書 | プリントアウトしたものに、校長印をもらい、PDFで送付します。 |
| （え） | 個人情報・肖像権に関する  取扱い同意書 | プリントアウトしたものに、本人と保護者により署名・捺印をし、PDFで送付してください。 |
| （お） | 応募資格4の該当を証明する書類 | 県大会敗退など当連盟主催大会に出場していない方のみ。コピーをPDFで送付してください。 |
| （か） | 実績を証明する書類 | 応募資格５、７を証明するもののコピーをPDFにて送付してください。 |

期　間：2021年12月20日(月)～2021年12月30日(木) 23:59まで

［補足］

※ (い)(う)(え)は、押印/署名されたもののみ受理します。かすれたものは再提出となります。

※ (い)(う)(え)(お)(か)についてはPDFファイルに変換して添付し送付してください。

※ (い)(う)(え)については、第二次選考時に原本を提出すること(返却は致しません)

※ (お)(か)については、第二次選考時に原本の提示をお願いすることがございます。(選考委員の経歴検証担当が必要と判断した場合のみ。原本を確認し返却します。)

※ 経歴詐称などの行為は禁止。発覚した場合は、個人や学校、関係団体に厳正な処分を検討します。

※ 送付メールの件名は、「学校名、名前、“WSDC Team Japan 2022 選考申込”」として下さい。

　　(件名例: 「ヘンダ高校　鈴木優 WSDC Team Japan 2022 選考申込」

※ 提出書類は、できるだけ1つのメールに添付し送信してください。

※ 提出後1週間経っても受け取りの通知がなかった場合は、恐れ入りますが選考事務局までお問い合せください。

【③提出動画について】

方　法： 以下の課題論題について自分1人でスピーチを用意し、スマートフォンなどで録画する。

その動画はYouTubeにアップロードし、WebエントリーでそのURLを入力してください。

　 内　容： 以下の課題論題について、WSDC形式での1st Proposition Speech（８分）をし、その内容 をWSDCでの判定基準で動画審査をします。

|  |
| --- |
| 課題論題:　TH prefers leaderless social justice movements. |

※ YouTubeに「限定公開」でアップロードする。動画タイトルに学校名と名前を記載の上、WebエントリーにてYouTube動画URLを提出する。

期　間：2021年12月20日(月)～2021年12月30日(木) 23:59まで

[注意・補足]

※ 動画のみ受け付けます。音声だけでの提出は無効となります。ただし、信条等の都合で顔出し不可の場合は、別途撮影方法を指定しますのでご相談ください。

※ 動画は、自身の能力を評価するためのもので、決して他者からの支援等がないようにしてください。後から外部支援が発覚した場合、選考での評価に考慮させていただきます。

※ 動画はYouTubeへのアップロードのみ受け付けます。DVDの郵送、メール添付、クラウドストレージ共有(Dropbox、Google Drive等)などは、運営の都合上ご遠慮ください。

※ 提出頂いた動画は、選考委員以外への公開は致しません。受験者本人の操作で一般公開するなどし、不利益などを被った場合は、当連盟は責任を負いかねますのでご了承ください。

※ アップロード後、公開設定を「非公開」のままにしておりますと、選考委員側で動画を確認できません。募集締切までに「限定公開」にしていただけなかった場合、応募が無効になることがございます。よくご確認ください。

※ 撮影機器はご自身でご用意ください(スマートフォン可)。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | 第一次選考について |

【選考概要 】

「①Webエントリー」「②応募書 類」及び「③動画審査」に よ り第一選考 を行い ま す 。

|  |
| --- |
| ①Webエントリー　　　②応 募 書 類 提 出　　　③動画審査  提出期 間 ：2021年12月20日(月)～2021年12月30日(木) 23:59 |

【合 格 者 】

第一次選考の合格者数は、１５名程度とします。

【 選 考方法 】

以下の項目を点数化し、上位者から第一次選考通過者とする。

|  |
| --- |
| １．志願理由書に書かれている志望動機  ２．課題論題に対する動画審査  ３．一般社団法人国高校英語ディベート連盟が主催/共催する大会(全国高校生英語ディベート大  　　会、全国高校生英語ディベート大会各都道府県大会、ブロック大会、JWSDC)  ４．国際大会での実績および参加経験（大会概要、参加実績、成績の分かるものを提出）  ５．講習会等の受講実績（スピーチ、社会問題に関する内容、WSDC形式での講習会等）  ６．その他の広範な活動実績(その他のディベート大会(日本語ディベート、Public Forum、パー  　　ラメンタリーなど)、スピーチ/エッセーコンテスト、模擬国連、ビジネスコンテスト、スポー  　　ツや⽂化系部活動での実績、留学経験、生徒会活動、ボランティア活動など）  ７．英語力資格試験の成績  　　各英語力資格試験を、CEFR(ヨーロッパ⾔語共通参照枠)に基づき平準化した上で、  　　最もよい成績を応募者の成績として評価します。 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| CEER | GTEC | GTEC  CBT | TOEFL  iBT | TOEIC | ケンブリッジ英検 | IELTS  CST | TEAP | 英検 |
| C2 |  |  | 115-120 |  | CPE | 8.5-9.0 |  |  |
| C1 |  | 1370-1400 | 94-114 | L&R 945-  S&W 360- | CAE | 7.0-8.0 | 400 | １級 |
| B2 | 1190-1280 | 1160-1369 | 72-93 | L&R 785-  S&W 310- | FCE | 5.5-6.5 | 334-399 | 準１級 |

※その他の英語資格試験（⼯業英検、通訳案内⼠ほか）や、⼤学進学に関連する資格/試験（SAT、国際バカロレア資格ほか）の成績につ

　いても別途考慮する可能性がありますので、合わせてご提出ください。

【 第一次 選 考 に 関 す る FAQ】

Q: ネット接続が悪く、締め切りに間に合いませんでした。

A: 状況にかかわらず、締め切り後の応募はお受付致しかねます。余裕をもってご応募くださいますようお願い申し上げます。

Q: 志望理由書は、教員や保護者が手入れする余地があるため、評価軸として不公平ではないでしょうか。

A: 当選考委員会としては、手入れのあるなしにかかわらず、生徒の代表への意思は文章に表れると考えております。志望理由書は一般的な文章能力の評価ではなく、日本の代表としてふさわしいかを評価しております。

Q: 応募資格の大会参加実績について。参加を予定していた「全国高校生英語ディベート大会」ブロック大会が中⽌されてしまいました。応募資格はありますでしょうか。

A: 大会主催者側の判断による中⽌は、参加意思があったものとみなし応募資格を認めます。しかし、得られなかった成績をみなしで授与するなどは致しかねます。なお、体調不良などご自身の都合による欠席は大会不参加とみなし、応募資格として認められません。できるだけご自身の力を発揮頂けるよう、様々な大会に参加することをおすすめします。

Q: 提出動画では、第三者が関わってはいけませんでしょうか。

A: 提出動画必ず誰の介⼊も受けずに受験者本人だけで作成してください。第三者の支援や替え玉受験などの不正は、前例もございますが簡単に見抜けます。不正が発覚した場合には失格とした上で、個⼈や学校、関係団体に対し、厳正な処分を検討致します。

Q: 第1 次選考通過者枠は、応募者の⼈数によって調整されますか。

A: 限界がございます。応募者は年々増え続けていますが、運営の都合上第二次選考進出者の枠を増やすことは難しい状況です。今回は、第１次選考の評価軸を増やすことで対応しております。

Q: どのような方が第１次選考の選考委員として関わっていますか。

A: 一般社団法⼈全国高校英語ディベート連盟国際委員会の委員を中⼼に、当委員会が認めた選考委員（理事会、普及委員会、公益財団法⼈ベネッセこども基金）が関わっています。なお、応募者と強い関わりを持つ方（自校の生徒が応募している教員など）は選考から外れ、公正性が保たれた環境で選考しております。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | 第二次選考について |

【 概 要 】

日　時：2022年 2月 19日（土）～ 20日（日）の 2日間

場　所 ：オンラインによる選考（ 予定 ）

【 選 考方法 】

※ 試験内容やスケジュールの詳細等は、第一次選考合格発表時に合格者に対して通知します。

【 選 考 結 果 】

第二次選 考 結 果 発 表 ： 選考会終了直後、選考会場にて（ HEnDA ホームページでは後日発表 ）

第二次選 考 合 格 者 ： 3〜5 名

　注意・補足］

※選考に関わる経費は全て個人負担となります。

※ 選考中は、録音・録画・撮影は禁止となっております。発見した場合、理由の有無に関わらず、データの削除のうえ、失格や退場とさせていただく場合がございます。

※ そ の 他 の 迷 惑 ⾏ 為 が あ っ た 場 合 に も 、 失 格 や 退 場 と さ せ て い た だ く 場 合 が ご ざ い ま す 。

【 第二次 選 考 に 関 す る FAQ】

Q: 第２選考会当日に体調を崩し参加できなくなりました。代替受験等の措置は受けられますか。

A: 選考会に欠席した場合には、いかなる事情でも代替措置は対応致しかねます。交通障害等により途中から選考会に参加した場合も、受験されなかった試験は０点として採点し選考いたします。体調管理を徹底し、当日は余裕を持ってお越しくださいますようお願い申し上げます。

Q: 身体に不自由があります。第２次選考会では、会場や試験方法で配慮いただけませんか。

A: 柔軟に対応いたします。第１次選考合格後、選考事務局までご相談ください。

【選考全体についてのFAQ】

Q: 受験料はかかりますか

A: 受験料を頂く予定はございません。ただし、第１次選考や第２次選考での通信費など、受験に際してかかる経費は全て個人負担となります。

Q: 日本国籍を持っていませんが、応募できますか

A: どの国籍の方でも、応募資格を満たしている限り、ご応募頂けます。ただし、前提条件ではありませんが、代表の活動では日本語を使う場面も多いため十分な日本語能力を有して頂いていることが望ましいと考えております。

Q: 中学生／中高一貫校の中等部生でも応募できますか

A: 応募資格を満たしている限り、ご応募頂けます。

Q: 代表選考後、合格した生徒が事情で出られなくなりました。同じ学校の他の生徒に代表出場権を譲渡してもよろしいでしょうか。

A: 代表出場権は個人に授与しており、いかなる事情でも他人に譲渡することはできません。権利を放棄せざるをえない場合は、代表選考委員が対応を検討します。

Q: 代表選考では、学校や地域のバランスを考慮するために、能力があっても１つの学校／地域から選考される人数を調整したりしていますでしょうか。

A: 全く考慮致しません。当連盟では、学校や地域にかかわらず、代表に最もふさわしい人物を選考することを目指しています。５名全員が同じ学校／地域から選考することもルール上はあり得ますので、学校内や都道府県内で応募⼈数を調整するなどはなさらないようお願い申し上げます。

Q: WSDC 前に、学校で海外大会に参加する予定があります。代表活動に参加することはできますでしょうか？また、このことは選考で不利になりますでしょうか？

A: ご参加頂けます。別の部活動で大会を控えている方や、個人として別の活動での日本代表として活躍されている方も同様です。日程に合わせた育成・準備計画を組み立てます。基本的に選考で不利になることはありませんが、強化合宿等にほとんどご参加頂けない見込みの場合は、応募資格８に沿い考慮する可能性がございます。理念としては、多方面で活躍されている選手を歓迎・評価しておりますので、その活動はアピールしてくださればと思います

|  |
| --- |
| 応募者の個⼈情報の取扱いについて  選考に関し、応募者から取得する個⼈情報は、次の通り取り扱います。  （１）利用目的  　　① 選考の実施（出願処理、資料送付および選考試験の実施）  　　② 合否の通知、発表  　　③ 選考案内、手続き書類の送付  （２）個⼈情報の管理  　　応募者の個⼈情報は、日本国の法令に則り、漏洩、滅失、毀損がないよう安全に管理します。  （３）選考の統計資料について  　　応募者から取得した個人情報は、各種の統計処理を施した上で、今後の選考の調査・研究の資料と  　　して利用するほか、選考応募者への情報公開に使用します。 |